

# あ お ば

No.87

令和5年8月25日発行  
青葉中学校区青少年健全育成推進会事務局  
札幌市立青葉中学校 011-891-4351

## 「やったことないこと、おとなもチャレンジ!」

青葉中学校区青少年健全育成推進会 会長 唐原 元嗣

残夏の候、厳しい暑さもひと段落し、地域の皆様におかれましては児童の見守り等にご協力を頂き心より感謝申し上げます。

そんな中、「やったことない→やりたくない」という気持ちと、どう向き合ったら良いでしょうか。学校生活としては日常を取り戻しつつも、海外情勢、物価上昇など社会環境の変化は目まぐるしく、当たり前が通用しない、先が読めない時代に入ったとの論調もあります。経験していないことに抵抗があるのは大人も同じ、子どもなら当然かも知れません。特に交通安全、防犯意識に関しては子どもが被害者にならないよう変化に対応する力が必要となります。

2023年4月1日より自転車乗車時のヘルメット装着が努力義務となったのはご存知でしょうか。早速装着している大人の方が多く嬉しい気持ちになった反面、我が身を振り返り身を引き締めたところです。

新学期に伴い、改めてご協力頂くこともあろうかと存じますが、今後とも変わらないご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 「広い世界で使える力を」

新札幌わかば小学校 教頭 道佛 智志



【3年生のお店見学】

小学校では3年生から社会科の学習を行います。今年は教室だけではなく、校外での学習も充実しています。6月末には、地域のスーパーマーケットへ出かけ、お店での商品の陳列の仕方の工夫などを一生懸命調べました。一方で、少々のトラブルもありました。グループで活動するので、自分の思い通りにはいけなくなり、友達と言い合いになったことなどです。その後、話し合いを通して互いの言い分を聞き、解決に至りました。



【6年生の修学旅行】

同じ時期に6年生は修学旅行へ出かけました。1日目には、小樽の街をグループで散策しました。自分たちで調べたい課題について、お店の人にインタビューをしたり、時には買い物をしたりと楽しみながら活動できました。どのグループも友達と折り合いを付けながら上手に活動し、見事に目的を果たしていました。

このように小学校段階では、体験活動などを通して、仲間と折り合いを付けながら課題を探究する力を徐々に高めています。この能力は、社会の変化が激しい中、子どもたちが小学校だけでなく、より広い世界でも生きて働く力であると考えます。

## 「コロナ禍を超えて」 共栄小学校 教頭 村雲 聖治

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行されました。世の中全体がコロナ前の生活を取り戻しつつあります。本校では、令和4年度修了式・離任式(令和5年3月24日)から、体育館に全校児童が会同して儀式的行事を行っています。もちろん、令和5年度の着任式・始業式も会同して実施しました。このように全校児童が体育館に会同するのは実に3年ぶりでした。

運動会も、昨年度までは低学年・中学年・高学年の2学年ずつのブロック毎に開催していましたが、今年度は全校児童が集まって開催しました。やはり全校児童がお互いの競技を見合い、応援し合う運動会はよいものだ実感しました。

さて、本校は今年開校50周年を迎え、7月20日(木)に、体育館で記念式典・祝う会を挙行了しました。来賓としては、学校評議員、5代前までの歴代校長先生、地域の町内会長様、PTA 役員のみとしました。祝う会では、子どもたちが、ブロックごとに「おめでとう」「ありがとう」「未来へ」のテーマに沿った発表を行い、心温まる会となりました。

今後も子どもたちの健康・安全に留意しつつ、アフター・コロナの教育活動を進めて参ります。



## 「フリー参観日」

青葉中学校 教頭 堀 真一



5月22日(月)、本校において今年度1回目の「フリー参観日」が行われました。当日は午前の授業(1時間目から4時間目)を公開し、保護者の方に参観していただきました。延べ25名の保護者の方が来校し、生徒の普段の授業の様子を直接見ていただきました。

新型コロナウイルスの感染法上の分類が「5類」に引き下げられたこともあって、以前よりも制約がない形での参観となりました。本校のような小規模校では、より開かれた教育活動を行うことにより、学校の発展につながることから、保護者や地域との連携は欠かせません。今後もこのような機会を設けることにより、保護者や地域の協力をいただき、生徒の健全な発達に役立てていく必要を感じました。

## 令和5年度青葉中学校区青少年健全育成推進会 総会報告 事務局より

新型コロナウイルスの感染法上の分類が、5月8日から季節風インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられたことに伴い、3年ぶりに集合形式で「青葉中学校区青少年健全育成推進会総会」を開催することができました。

総会の報告として、昨年度の活動及び決算報告、今年度の事業計画案・予算案について、事務局長より説明があり、それぞれ出席者の承認を得ることができました。また、新役員委嘱についても、唐原会長からの提案通り承認をいただきました。ここに、参加された皆様へのお礼と、審議へのご検討ならびにご承認をいただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございます。

審議後の情報交流では、多くの方々から、地域と子どもが連携できる体験や地域行事を行う方向で検討する等のお考えを伺いました。また、昔の有意義な行事を大切にすることで今後地域の交流や絆を取り戻せばよい旨のご意見もいただきました。

本校は、令和9年度に新札幌わかば小学校と統合し義務教育学校となります。これまで以上に、地域の方々と学校とのつながりを大切にし、義務教育学校がコミュニティ・スクールとしても機能することが求められています。

今後とも、青葉中学校区青少年健全育成推進会の活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

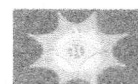
## 令和5年度 青葉中学校区青少年健全育成推進会総会の様子



青葉中



新札幌  
わかば小



共栄小